学校番号	3037

令和５年度　公民科

教科	公民科	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校政治・経済　新訂版」　（実教出版株式会社）						
副教材等	「最新政治・経済資料集　新版」　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業はプリントを中心にすすめていく。
・ペアワークやグループワーク等も行っていくので積極的に授業に参加すること。
・ファイルを購入し、プリントの整理をすること。詳しくは初回に指示する。

２　学習の到達目標

・民主主義の本質に関する理解を深めることができる。
・現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解することができる。
・現在の諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の社会にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を示すことができている。	現代の社会にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質について多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現することができる。	現代の社会にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用することができる。	現代の社会的事象にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 グループ発表	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 グループ発表	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	現代の政治	・民主政治の基本原理 ・日本国憲法の基本的性格 ・日本の政治機構 ・現代日本の政治	 ○ ○	 ○	○ ○ 	○ ○ ○ 	a:民主政治のあり方について関心を高めている。 b: 日本国憲法の現在のあり方について考察している。 c: 新聞等の資料から現代の政治の特質をまとめている。 d: 日本の統治機構と日常生活をつながるものとして把握している。	定期考査 ワークシート 発表
二学期	現代の政治・現代の経済	・現代の国際政治 ・現代の国際政治 ・経済社会の変容 ・現代経済のしくみ ・現代経済と福祉の向上	○ ○ 	○ ○ ○	○ ○	○ ○ 	a：国際社会におけるわが国のある方について関心を高めている b：日常生活と経済活動の関連性について思考を深めている。 c：株や為替の動きについて、新聞などの資料をもとにまとめるなど整理している。 d： 財政政策や金融政策、国民経済計算などについて理解を深めている。	定期考査 ワークシート 発表
三学期	現代の経済・現代社会の諸課題	・世界経済と日本 〔主題学習〕 ・地域社会の変貌と住民生活 ・雇用と労働をめぐる問題 ・これからの社会保障のあり方 ・国際経済格差の是正と国際協力	○ ○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○ ○	○ ○ ○ 	a：わが国と世界経済との関連性について関心を高めている。 b：労働や社会保障制度について、自らの将来と関連付けて思考を深めている。 c：地域社会の活動を理解し、その特色をまとめている。 d：世界経済の格差の現状やその原因について理解を深めている。	定期考査 グループ作業 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。